


2024 ~ 2025 年度国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

●会長 前田日出夫
●幹事 福井 学

 No.1883 令和 06 年 12 月 04 日 第 18 回例会



※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email serc@serc2720.org



■点鐘

■国歌斉唱「君が代」

■ロータリーソング「四つのテスト」

■熊本東南ロータリークラブの歌

「Joyful And Good」

(ソングリーダー 彌富照皇)

■12月米山奨学金の授与

「厳璋辰 君へ」

■今月の誕生祝い

(親睦スマイル 松田和成会員)



HAPPY BIRTHDAY
12月誕生祝

【会員】	
鈴木義親 会員	12月15日
福井 学 会員	12月21日
【配偶者】	
山坂由美子 様	12月23日
内田 明子 様	12月29日



■会長の時間

(会長 前田 日出夫)

コロナ禍も収束し、熊本市街地も以前のように活気を取り戻してきたように思えます。今年は特に T S M C

の参入によって人口の増加、土地の高騰など、さまざまな影響を及ぼしているように思えます。また、歴史的な円安によって外国人の観光も活発になっています。このような中で私はある職業に注目してみました。それはスナックです。もともと店舗の形態を見てみますと、ビルの中にあり、「とびら」の向こうではどんな人がいるのか、料金はいくらなのか、だいたいのところは分かっ



ていても、なかなか新しいお店に行くことはありません。いつも行きつけの所か、紹介か、知人に連れられて行くかです。でもそれはそれでいいのかもしれませんが、お客さんの年代層にもより、50代、60代、70代の人たちが中心になっているように思えます。私は、スナックは街の「文化」だと思っています。

スナックのオーナーさんも1年に1回ぐらい常連のお客さんと一緒に「フェスティバル」を行ったらどうかと思い、私が勝手に思い描いた構想をお話しします。

まず、フェスティバルの券を1件のスナックに10枚7万円(1枚1万円)で買っていただき、1件のスナックさんが1人(1枚1万円)の券を10枚販売すれば3万円の利益になります。これをホテルキャッスルで行った場合、丸テーブル1台に10名、これを最大50テーブル出来た場合、約、人数500名、券の売上金350万円となります。またこの日来られた人の中にロータリークラブに入会される人がおられると嬉しいのですが、そうでなくても、ロータリークラブが中心になって行くことで何か新しい動きが出てくるのではないのでしょうか。

あと1つは、ロータリー2720地区リレーマラソンです。熊本市内から大津・阿蘇・竹田を通して大分市内まで行く。路線のロータリークラブに参加協力してもらおう。

■幹事報告

(幹事 福井学)



■来信案内

1)

三村彰吾 ガバナー、井上邦広 青少年奉仕部門長、宇野功一 RAS 委員長、宮田真二 地区 RA 代表より、第2回地区連絡協議会の案内。

日時 2025年1月25日(土) 9:50~12:00

スケジュール 受付 9:30~9:50

①地区連絡協議会 9:50~10:50

(出席対象者:ローターアクトクラブ会長・幹事)

②「ロータリー行動計画推進について」

講師:永田壮一地区行動計画推進リーダー

11:00~12:00(ハイブリッド開催・アドレスは後日連絡します)

出席対象者:ローターアクトクラブ会長・幹事・クラブ行動計画推進リーダー・次年度会長・次年度幹事・他希望者)

③午後は、地区 R 財団補助金管理セミナーが開催されます。

別途お申込みの上、ご出席をお願いいたします。
 昼食は各自ご準備ください。
 会場では食事ができませんのでご注意ください。
 開催場所 J:COM ホルトホール大分 410 会議室
 〒 870-0839 大分県大分市金池南一丁目 5 番 1 号
 電話番号：097-576-7555

2)
 大分 1 9 8 5 R C より、創立 4 0 周年式典・祝賀会の案内。
 日 時 令和 7 年 3 月 1 5 日 (土) 登録受付 14 : 3 0 ~
 記念式典 1 5 : 3 0 ~ 1 7 : 3 0
 記念祝賀会 1 8 : 0 0 ~ 2 0 : 0 0
 会 場 トキハ会館 5 F 「ローズの間」
 大分市府内町 2 丁目 1 - 4 TEL 097-538-3111
 登録料 会員 12,000 円 ご家族 8,000 円

■クラブより

1) 本日の例会終了後に定例理事会を開催いたします。
 ■今後の地区行事

開催日	行事名	場所	会場	出席者
2025 年 1 月 25 日 (土)	補助金管理セミナー	大分県 大分市	ホルト ホール大分	堤勝也 草村安宏 武末直大

■ロータリーの友 11 月号の紹介
 (雑誌・会報担当委員長 松尾浩)

2024 年 12 月 4 日
 疾病予防と治療月間
 横書き
 P4 ~ PS
 会長メッセージ
 P7 ~ P15
 疾病予防と治療
 健康寿命
 熊本男性 72.2436 位
 女性 75.5924 位
 平均寿命
 熊本は男性 81.91 で 9 位 (2023)
 女性 88.22 で 5 位
 (2023) 死因別都道府県
 P36
 2720 地区の記事
 縦
 P4
 病気は第二の人生のスタート
 白血病の治療
 夏目雅子・本田美奈子



P20
 ロータリーあるある相談室

■委員会報告
 (親睦・スマイル担当委員長 松田和成)
 12 月 18 日 (水) 家族例会アトラクショ
 ンについて



■出席報告
 (出席・プログラム担当委員長
 片岡 貞志)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
11 月 20 日	休会	-	-	-	-
11 月 06 日	41 (免 3) 38	29 (ZOOM1)	-	-	76.31

☆出席免除
 12 月 4 日
 住江正治 島村徹男 永野昭一

■スマイル
 (親睦・スマイル担当委員 生駒ちあき)



◎鈴木義親 10,000 円
 誕生祝いありがとうございました。
 会員の皆様方に迷惑をおかけいたしま
 す年になりました。今後ともよろしく
 お願いいたします。



◎宮川義行 5,000 円
 西田会員と慈愛園の緒方副園長と 3 人
 で、昨日、菊陽の農園見学を行いました。
 西田会員の弟さん夫婦が経営す
 る 30 ヘクタールの農園で、ニンジン、
 白菜、さつまいもが収穫できます。慈
 愛園の緒方副園長とオーナーご夫妻の間で、子供たちの体験学習
 の機会を、年が明けたら作ることになりました。ロータリーの新
 しい社会奉仕事業として子供たちとロータリーメンバーが 2 人 1
 組で 1 日を過ごすかたちにしてはどうかと思っています。皆さん
 のご意見をお待ちしています。



◎福井学 5,000 円
 誕生祝いありがとうございます！
 これからも健康に気をつけて頑張りま
 す。



◎小畑成司 2,000 円
 ・11 月は地中海クルーズツアーとアフリカ大陸ツアーでほとん
 ど熊本にいませんでした。おかげですっかり痩せました。

・10月よりエフエム熊本の旅番組で1年間レギュラー出演させていただいております。添乗員ならではの切り口でしゃべってくださいとの事でいつもしゃべっていますが、放送禁止用語が多すぎると注意されています。よかったら聞いてください。



◎内田信行 2,000円

嫁の誕生祝いありがとうございました。すっかり忘れてました。



■卓話①：台湾学会参加報告

(米山奨学生 厳璋璋)



■卓話②：社会奉仕委員会卓話

(社会奉仕担当委員長 宮川義行)

熊本東南ロータリーの社会奉仕の歴史をみますと、1984年設立時に、既に運動公園に太陽電池時計を寄贈しています。



翌年には、米山奨学生を受け入れています。

同時に、慈愛園の山の家キャンプに参加、翌年からは慈愛園サマーキャンプ参加に代わり、今に至っています。クリスマスプレゼントも行い、今も続いています。

1987年には、交換留学生の受入れ、ホストファミリーも行っています。鈴木会員や白木会員たちが経験されています。

1988年には、ポリオチャリティコンサート。

1989年には、台湾板橋地区ロータリークラブと姉妹クラブ締結。今日に至っています。

1990年には、高齢者による伝統遊び等青少年に伝える会が始まります。

2002年、スペシャルオリンピックス日本・熊本に参加。今日に至る。

2003年は、和歌山東南ロータリークラブと姉妹クラブ締結。今日に至っています。

40年の歩みを振り返った時、貴重な体験を伝えていくことが大事だと思われまます。

昨年10月には、潮谷義子さんにスペシャルオリンピックス日本・熊本について講演いただきました。11月には、少年犯罪から更正に取り組む少年友の会より卓話にきていただきました。

今回は、東南ロータリークラブの歴史や交換中学生受入れ、米山奨学生のお世話について、鈴木会員と白木会員にお話ししたいと思います。10分ずつの短い時間ではありますが、よろしく願いいたします。

パスト会長 潮谷愛一



パスト会長 白木誠一



パスト会長 鈴木義親



創立40周年を迎えた当クラブの社会奉仕活動の歴史を述べるよう、担当委員長よりご依頼がありこの場に立たせて頂きます。

40年間の社会奉仕作業については少々時間を要しますので創立10年間について当時のRI、地区、クラブの背景をみますと

- ・RIに対しては日本から理事1名、
- ・地区、九州4県（熊本、大分、宮崎、鹿児島）が273地区として存在、
- ・熊本市域として東南Rクラブは7番目のクラブ設立（熊本東Rクラブの20周年行事の一環として設立されました）

(1) 初年度（1984年4月4日～1985年6月）

笹田 一会長、佐野 茂幹事

設立総会、チャーターナイトに向けて

設立総会事業として

- ・県立運動公園に太陽電池時計の贈呈設置
- ・ " " の清掃
- ・山の内小学校に記念植樹

(2) 2年目（1985年7月～1986年6月）

堀内正元 会長・田代長弘 幹事

◎慈愛園サマーキャンプ（1085年8月）

湖東中学校へ難聴児訓練器機贈呈

(3) 3年目（1986年7月～1987年6月）

東家 暁 会長・今村 徹 幹事

◎国際精神里親（フィリピン）

・健軍小学校へ難聴児訓練器機贈呈

◎第1回 少年柔剣道大会主催

(4) 4年目（1987年7月～1988年6月）

佐野 茂 会長・松木一男 幹事

・新クラブ（熊本城東Rクラブ設立）地区要請

◎慈愛園クリスマス会参加、プレゼント

◎第2回 少年柔剣道大会主催

(5) 5年目 (1988年7月～1089年6月)

永井憲雄 会長・平野正一 幹事

- ・5周年記念行事 海外との姉妹クラブ締結 (台湾)
- ・熊本県立東陵高校への記念植樹
- ・熊本県奨学会への寄付
- ・ポリオプラスへの寄付

◎第3回 少年柔剣道大会主催

(6) 6年目 (1989年7月～1990年6月)

石崎分一 会長・中村忠彦 幹事

- ・東南Rクラブ ローターアクトクラブ設立 (24名)

◎慈愛園サマーキャンプ

- ・河川浄化に伴うホタル飼育、調査、研究

◎里親 (フィリピン) 2名～3名増

◎第4回 少年「柔剣道大会主催

(7) 7年目 (1990年7月～1991年6月)

中島常夫 会長・鈴木義親 幹事

◎高齢者による伝統遊び継承行事を伝える会

◎第5回 少年柔剣道大会主催

(8) 8年間 (1991年7月～1992年6月)

松木三男 会長・松尾 忠 幹事

◎慈愛園サマーキャンプ

◎高齢者伝統遊び継承行事

◎第6回 少年柔剣道大会主催

(9) 9年目 (1992年7月～1993年6月)

平野正一 会長・沼田敏雄 幹事

- ・益城町木山地区に記念植樹
- ・慈愛園サマーキャンプ

◎高齢者による伝統遊び継承行事

◎第7回 少年柔剣道大会主催

(10)10年目 (1993年7月～1994年6月)

田代長弘 会長・室原牧夫 幹事

◎慈愛園サマーキャンプ

◎高齢者による伝統遊び継承行事 (泉ヶ丘公園)

- ・益城町辻ヶ丘公園に記念植樹
- ・熊本市へホタルの里育成資金の贈呈

※クラブ設立 → チャーターナイト → 5周年行事 → 10周年行事

この間に新クラブ設立、姉妹クラブ締結 (台湾)、ローターアクトクラブ設立と多忙な10年間の概略を述べさせて頂きました。

■点鐘

(編集者 松尾 浩)

■奉仕のレベルアップを図る

真の変化を生み出すために欠かせない二つのステップ

仲間と一緒に地域社会に奉仕し、変化を生み出せることは、ロータリー会員だからこそ味わえる体験の一つです。すべてのクラブがグローバル補助金のような大きなプロジェクトを実施できるわけではないかもしれませんが、地区補助金など、より小規模の奉仕事業でも、小さな種が根を張り、実をつけ、再び芽を出すように、持続可能なインパクトを生み出すことができます。

この記事では、真の変化を生み出す奉仕事業を立案・実施するための二つのステップと関連資料をご紹介します。

1. 地域社会調査

実施する奉仕事業を決める前に、地域社会の優先ニーズを見極めることから始めましょう。そのニーズに取り組むことで、より大きなインパクトをもたらす*ことができます。

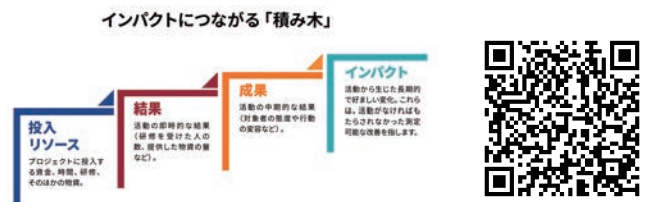


そこで役立つのが、最近改訂された「地域社会調査の実施」(旧「地域調査の方法」)です。この資料には、地域社会調査のさまざまなアプローチや手段が紹介されており、地元の状況に応じて応用したり、その一部を取り入れたりできます。また、個人情報の扱いに関する留意点、DEI (多様性・公平さ・インクルージョン)、調査レポートの作成など、実用的なヒントも含まれています。

地域社会調査で大切なもう一つの点は、地域の人びとに協力してもらうことです。単に自分たちがしたい奉仕事業ではなく、地域の人びとが特定したニーズに基づいて奉仕事業を立案することで、地域からの信頼を築き、市民の参加が促されます。そうなれば、クラブとしての関与が終わった後も、地元の人びとが活動を引き継いでくれる可能性 (持続可能性) が高まるでしょう。

2. インパクトの測定

インパクトとは、簡単にいえば、活動によって生み出される長期的な好ましい変化を指します。まずは、下記の「積み木」の図をご覧ください。



(これらの区別について説明した動画をこちらからご覧いただけます)。↑ 奉仕事業の究極的な目標はインパクトをもたらすことです。この図のように、インパクトが実際に生まれるまでには、いくつかの段階があります。「インパクト」というと「投入リソース」や「結果」「成果」と混同されがちですが、ロータリーではこれらを区別しています